

## 私の中の「福祉」

私は社会福祉法人カナンの園、奥中山学園で仕事をさせていただいています。奥中山学園は児童施設ですので、学齢期の子どもたちと日々を過ごしています。出身は長野県ですが、岩手県立大学への進学を機に岩手へ来て、そこで出会った人のつながりで現在に至ります。大学を卒業して今の仕事に就き、今年度で4年目になります。

大学こそ「社会福祉学部」に入学し、卒業した私ですが、当時のことは「福祉を学ぶ」というよりも、4年間という時間を与えられ、その中で様々な人と出会い、色々なことを知り、それまでの自分が体験したことのない場へ参加してみる、そんな機会を与えられて、今につながって



社会福祉法人 カナンの園 奥中山学園  
児童指導員 中村 光晴

いる時間だったと感じています。就職してから様々な子どもに出会い、自分が想像もしていなかった社会の現実を知り、また合わせて自分の職場がどういった経緯で始まり、今はどのような役割を社会の中で担っているのかといったことを学びました。

その中で自分は何を求められているのか、何ができるのか、逆に何ができないか、それをできるようにするためのには誰を頼ればいいのか、そんなことをここ最近では考えていたように思います。

話は戻って「福祉とは何か？」についてです。学生時代にある講義の最後のレポートで「あなたにとっての福祉とは何か」というテーマが出されたことを思い出しました。当時、作成した

レポートは今は手元にあります。ありませんが、私は「人とのつながりを大切にすること」と書いていたように覚えていますが。そのレポートを書いた当時は、それまで生きてきた中で自分と出会った人、自分に関わってきた人、自分がいたから（当時の）自分がある、という思いがあつて、当

時の私にはそれが「福祉」となっていたのだと思います。

それから4〜5年が経ち、レポートを書いた時とは知っていても感じ方も違っていると思いますが、「人とのつながりを大切にすること」、それが「福祉」ということに、違和感を覚えずに「そうかもしれない」と思える自分がいます。

学生から福祉の現場に立ち、自分が動いてきたこと、考えてきたことの根底には、自分と出会った人のこと、その人と向き合っている自分のこと、その人とのつながり、といったものに向き合っていて、自分はどう感じるのか、といったことがあったように思います。

最後に、「仕事」や「職場」といった言葉を使いましたが、奥中山学園で私がやらせてもらっていることが、これまでに自分の中で持っていた「仕事」という言葉の意味合いとは少し違うように感じています。自分が「こうしたい方がいい」と感じたことを、やらせてもらっている。決して楽ではないけれど、だから楽しい、頑張りたいと思えてまた動ける。気づけばお給料を頂いて生かさせてもらっている。日々をそんな風に感じられることを、幸せだと思えます。

## 直行便

## 住民支えあい活動助成金の募集

岩手県共同募金では、住民支えあい活動助成への応募を受け付けています。

## &lt;助成対象活動&gt;

沿岸被災者支援のための支えあい活動

## &lt;助成対象団体&gt;

岩手県内で支えあい（助け合い）活動を行う町内会等の住民団体、ボランティア団体、NPO活動団体等で、岩手県民5名以上で構成されている非営利団体

岩手県社会福祉協議会  
ホームページアドレス

<http://www.iwate-shakyo.or.jp/>

福祉についての最新情報や詳しい情報はホームページをご覧ください

## &lt;助成金額&gt;

1団体につき1回あたり10万円を上限とします。

## &lt;年度内の複数応募&gt;

同じ団体が、平成26年度内に2回まで応募することができます。

ただし、2回目の応募は1回目の助成の精算報告終了後となります。

## &lt;応募締切日&gt;

平成27年2月20日（金）

## ●問い合わせ先

岩手県共同募金会

（電話 019-637-8889）

または、最寄りの市町村共同募金委員会（市町村共同募金会は、市町村社会福祉協議会の中に事務局があります。）

## 「いわて保健福祉基金助成金」(ご近所支えあい活動助成金) (平成27年度助成事業)の募集

公益財団法人いきいき岩手支援財団では、平成27年度の助成事業の申請を受け付けています。

## &lt;助成事業&gt;

- ①高齢者が主体となって行う活動
- ②高齢者等をサービスの対象とした支えあい活動

## &lt;助成対象者&gt;

助成対象事業を確実に遂行できる見込みがある団体又は法人

## &lt;助成期間&gt;

助成期間は単年度とする。

ただし、継続して助成することにより事業の効果が高まると認められる場合は、3年を限度として助成する。

## &lt;助成額&gt;

1事業あたりの助成額の上限は、初年度は30万円、次年度以降は15万円とし、下限を5万円とする。

## &lt;助成申請書提出期限&gt;

平成27年2月15日（日）

## ●問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団

（電話 019-626-0196）

または、岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター

（電話 019-606-1774）